



## ●〈第17回〉ボトムの楽校

# クロスワードパズル

せいがいしゃ ちゅうせん  
**正解者には抽選で  
図書カードをプレゼント!**

マス目の中はすべて  
かなでかいてね。

### 【タテのカギ】

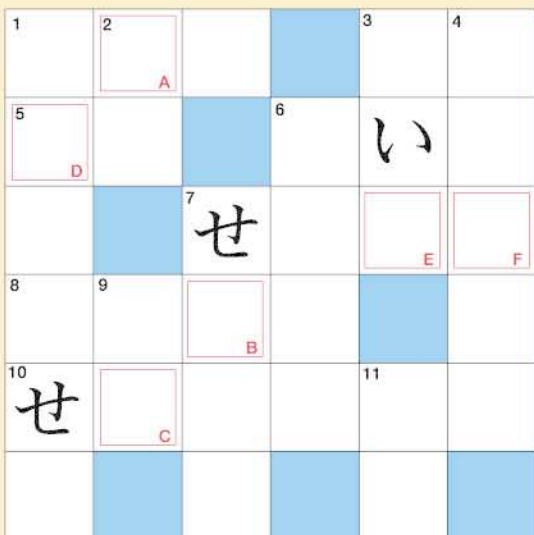
- 「蒸気」ではしる「ふね」のこと
- あした〇〇きになあれ
- おまわりさんがどろぼうなどをつかまえること
- 「バーチャルウォーター」を日本語でいうと(6ページを見て)
- みんなでつくった「〇〇〇〇マップ」(4ページを見て)
- 学校でみんなに勉強をおしえる人は?
- 秋のくだもの。しぶいのもあるよ
- きれいな水にすむトビ〇〇(4ページを見て)

### 【ヨコのカギ】

- 文字やことばをしらべるときに使う本は?
- 野鳥のひとつ。漢字で「鷹」。大きいものはワシという
- こんかいの探検隊の男の子の数は?(2ページを見て)
- 水は酸素と〇〇〇からできている
- 赤城山の地蔵岳は小沼の〇〇〇〇にある。「西」の「ほう」にあること
- 「川の子ども新聞」のように1年に4回発行されるもの。漢字で「季刊紙」
- 雪の深さを測るものは?(2ページを見て)

[答え]二重わくの中の字をABC順にならべてね。それが答えだよ。

A B C D E F



答えがわかった小・中学生は、住所・氏名・学校名・学年・電話番号・答え(A B C D E F)を明記のうえ、メール・ファクス・はがきのいずれかで送ってね。正解者の中から抽選で20人に図書カード(1000円分)をプレゼントします。

また、この「川の子ども新聞」を読んだ感想(いちばんおもしろかった記事・おもしろくなかった記事)・意見・質問・取り上げてほしい記事なども送ってね。感想や意見などを送ってくれた人にはオリジナルグッズをプレゼントします。

#### ■あてさき

〒371-8666 前橋市古市町1-50-21

上毛新聞社広告局「川の子ども新聞」係

■ファクス/027-254-9904

■メール/http://www.raijin.com/kawaにアクセスして、応募フォームから送信してね(携帯電話からもアクセスできます)

■しめきり/2006年11月10日(金)



QRコード

#### ■前回(第16号)のこたえ

「やりたなご」



たくさんの応募ありがとうございました。



# おたよりコーナー

第16号を読んで、みんなから寄せられた感想やイラストを紹介するね。

○ぼくは、よく四万川ダムに遊びに行くので、記事がのってうれしかったんです。洪水をふせぐことや発電をしていることなど、近くに住んでいても知らなかったことがわかってよかったです。  
(福田雅人さん・小4)

○四万川ダムは知らなかったけど、お城みたいでかわいくて、行ってみたいと思いました。最近、自然にふれ合う機会が少なくなってきたので、さびしい感じもあつたけど、この新聞を読んだら、夏のキャンプに行きたいと思いました。  
(渡辺暁子さん・中3)

○私の学校では総合学習の中で「かす川タイムス」という授業をしています。学校のとなりに流れる粕川にどんな生き



イラスト:石田 理恵さん(中3)

○わたしは、「ヤリタナゴ」という生き物を初めて知りました。しかも藤岡市だけに生息するということに驚きました。身近なところに数少ない生き物がいるなんてすばらしいです。これからも、ヤリタナゴを残していければよいと思います。  
(横山真生さん・中3)

○スタンプリリーではじめ

物がすんでいるかなど、川や自然について学習しています。学校の活動シリーズを読んで、ほかの水質調査方法なども知ることができ、勉強になりました。また、自然環境と生き物のつながりは大切なものだと思います。  
(藤生愛美さん・小4)



イラスト:一場 由衣さん(中1)

○川が大好きでよく川に遊びに行くのですが、ゴミがたくさん落ちていて不快になります。みんなで持ち帰って、川をきれいに

で、なんで「竜宮」なんだろうと疑問に思っていました。竜宮城に関する場所などは知っていましたが、詳しくは知りませんでした。けれど、「川にまつわる話」を読んでよくわかりました。  
(堀越友輔さん・小1)

て利根川ダム資料館に行きました。模型の「だむきち」でダムに水がたまるのを見ました。こんど、本物のダムを見に行きたいです。  
(増淵弘子さん・小1)

○私の家の近くでも、雨がたくさん降っていつもより川幅が広がっていました。ダムがなかったら多量の被害が

できたらいなと思います。  
(櫻井裕大さん・中1)

○今、日本のいろいろなところで大雨による洪水の被害が出ているけれど、群馬県が雨による災害が少ないのは、ダムで洪水調節などをして、川の水の量を管理しているからだということがわかりました。  
(荒木雪音さん・小6)



イラスト:高橋 由衣さん(小4)

#### ●相模ダム情報館あない図

利根郡みなかみ町  
相模1493  
☎0278-66-0034  
開館時間/9:30~16:30  
入館無料  
休館日/年末年始



#### ●利根川ダム資料館あない図

前橋市元総社町593-1 ☎027-251-2272  
開館時間/9:30~16:30 入館無料  
※土日祝日も開館しています。



ダムの資料館、情報館へ行こう!

「川の子ども新聞」編集委員会

群馬県小学校中学校教育研究会  
群馬県立小学校理科部会  
前橋市立小学校教諭  
塩澤 巻浩  
群馬県小学校中学校教育研究会  
群馬県立小学校理科部会  
前橋市立小学校教諭  
熊倉 浩靖  
NPOぐんま代表  
板橋 春夫  
民俗学研究者  
仲川 博雄

〈次号の発行予定〉  
「川の子ども新聞第18号」は2006年12月下旬に発行する予定です。

きみも記者になってみよう!

「ぼくも(わたしも)記者をやってみよう!」。そんな小・中学生は、上のクロスワードパズルの応募といっしょに「子ども記者参加希望」と書いて送ってね。希望者が多いときは抽選します。どんな取材をするのかについては、あとで本人に連絡するね。

第18号の子ども記者を募集します。

※読者のみなさんから提供していただいた個人情報は、プレゼント当選者への発送や子ども記者当選者への連絡用として使用させていただきます。それ以外の「目的外利用」はいたしません。